

板橋区平和都市宣言記念事業

板橋平和のつどい

観覧者募集
入場無料

開催日時：

令和5年11月1日（水）

16時（開場）

17時から19時15分まで

開催場所：

区立文化会館大ホール

開催内容：

第1部 宣言文朗読

平和の旅体験発表

第2部 朗読会

俳優・朗読座主宰

「紺野 美沙子さん」

共演 ピアニスト「塩入 俊哉さん」



【申込方法】

電子メール又は電話で、下記の宛先にお申込みください！

- 申込事項(下記の3点)
 - ①氏名(ふりがな) ②参加人数(最大5名まで) ③電話番号
- メールアドレス：heiwa@city.itabashi.tokyo.jp
- 電話番号：03-3579-2052
- 宛先：板橋区平和都市宣言記念事業実行委員会
(総務課総務係)
- 定員：1,200名 ※応募が定員を超えた場合は抽選

主催：板橋区平和都市宣言記念事業
実行委員会
(板橋区・板橋区議会)

協力：板橋区教育委員会
板橋区立郷土資料館

【申込】 令和5年9月1日（金）から

電子メール：令和5年10月27日（金）午後5時まで
電話：令和5年10月31日（火）午後5時まで



板橋区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

平和のつどい詳細

□第1部

- ・板橋区平和都市宣言文朗読
- ・平和の旅参加中学生による
体験発表



板橋区平和都市宣言

世界の恒久平和を実現することは、人類共通の願いである。しかるに、現実には、核軍拡競争が激化の様相を示し、人類の滅亡さえ危惧されるところである。われわれは、世界で唯一の核被爆国民として、また、日本国憲法の精神からも再び広島・長崎の惨禍を絶対繰り返してはならないことを強く全世界の人々に訴え、世界平和実現のために、積極的な役割を果たさなければならない。板橋区及び板橋区民は、憲法に高く掲げられた恒久平和主義の理念に基づき、緑豊かな文化的なまちづくりを目指すとともに、非核三原則を堅持し、核兵器の廃絶を全世界に訴え、平和都市となることを宣言する。

昭和60年1月1日

□第2部

- ・紺野美沙子さんの朗読とお話 ～ピアニスト塩入俊哉さんによる演奏～
演目：『星は見ている 全滅したヒロシマー中一年生・父母手記集・1編』

「原爆で、子どもを亡くした母親の手記」をピアニスト塩入俊哉さんの演奏による美しい音楽とオリジナル映像にあわせ、紺野美沙子さんが朗読します。

スクリーンには、吸い込まれそうな果てしない星空が広がります。その一方で、一瞬にして命を奪われた生徒たちの遺品や広島大通りの現在の映像が映し出されます。

・紺野美沙子さんについて

1980年、慶応義塾大学在学中にNHK連続テレビ小説「虹を織る」のヒロイン役で人気を博す。俳優として活躍する傍ら、国連開発計画（UNDP）親善大使としても活動中。

2010年秋から、「紺野美沙子の朗読座」を主宰。

NHK EFM「音楽遊覧飛行」案内役を担当。元祖スー女としても知られ横綱審議委員である。

・塩入俊哉さんについて

西城秀樹、稲垣潤一をはじめ、米良美一、本田美奈子、川井郁子、など様々なネオクラシックアーティストへのクオリティの高い音楽制作を通してその活動を支えている。

メダリスト・オン・アイスでは長年音楽監督をつとめ、羽生選手や高橋選手等とソロピアノでコラボを行う。

~~~~~板橋区平和都市宣言記念事業~~~~~

- 中学生平和の旅（広島・長崎）：広島 8月5～7日、長崎 8月8～10日
- 平和絵画・原爆展、平和展：本庁舎 8月15～21日、赤塚支所 8月23～31日、平和展 3月上旬
- 板橋の空襲資料映像「板橋の空襲～語り継ぐあの日のこと～」

視聴方法 <http://www.youtube.com/watch?v=pnnWgh97To8>

※バーコード読み取り機能のある携帯電話・スマートフォンをお持ちの方は、右記から →



問合せ：板橋区平和都市宣言記念事業実行委員会事務局
(板橋区 総務部 総務課 総務係 TEL03-3579-2052)